



36回通常総会の開催について

この度、皆様のご協力により、書面決議書による第36回通常総会を無事終えることが出来ましたことをご報告申し上げます。

昨年に続き、本年も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、総会の出席者を役員に限定させていただき、皆様には書面決議書のご提出をいただく開催方法といたしました。

令和3年5月21日（金）14時30分から、静岡市産学交流センター会議室にて開催し、議案は、第1号議案の「令和2年度事業報告書承認の件」から第7号議案の「協力会員規約の制定の件」まで、書面決議書を含めて賛成多数で決定いたしました。

無事に終了することが出来ましたことに、皆様に深く感謝申し上げますとともに、今回も残念ながら、皆様が一同に会し、ご歓談する機会を設けられませんでした。今後、役員会において検討してまいりますのでご理解をお願いいたします。

さて、ワクチンの接種が始まりましたが、新型コロナウイルスの収束は未だ見通しが立たず、社会、経済への影響は計り知れませんが、我が業界においても特に中小規模物件の延期や中止が相次ぎ、厳しい経営環境が続いております。

当組合としては、今年度の重点事業であります経営力の強化、人材確保・育成、組合の社会的立場の確立を目指し、一致団結して、鋭意努力してまいりますので、皆様には引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



ホームページ 開設について

昨年7月より創立50周年記念ホームページ制作実行委員会近藤委員長をはじめ各委員の皆様にご尽力いただき準備を進めてまいりました、組合ホームページを令和3年3月31日に開設いたしました。

既に閲覧されている方もいらっしゃると思いますが、毎週月曜日に最新情報を掲載していきますので、ご覧ください。

また、組合員専用ページに「掲示板」がありますので、こちらも是非ご活用ください。

組合ホームページ：<https://www.shizuoka-tekkokumiai.com>

講習会の開催について



1 溶接ヒューム規制対応講習会

令和2年4月に労働安全衛生法施行令の一部が改正され、「溶接ヒューム」が特定化学物質として指定され、作業主任者の選任、作業環境測定の実施、健康診断の実施等、様々な対応が求められました。

このため、令和2年12月2日及び8日、静岡市産学交流センターにおいて、「溶接ヒュームに係る労働安全衛生法施行令の改正内容について」及び「溶接ヒュームに係る、ばく露防止、濃度測定等の作業管理の留意点について」の講習会を開催いたしました。

講師は、静岡労働局及び中央労働災害防止協会中部安全衛生サービスセンターから派遣をお願いし、受講者は、12月2日は、34社43名、8日は24社28名の状況でした。

2 原価管理講習会

全構協から、原価管理は経営の基本であり、多くの構成員の実施を目指すとの通知があり、組合員アンケート結果を踏まえて原価管理講習会を3月9日、Webにより開催しました。会場に来られる方には静岡市産学交流センターの会議室を用意いたしました。

講義は、原価管理の考え方：「時間チャージ」、「限界利益・付加価値」、「ボトルネック」をテーマに事例を交えて講義をいただき、引き続き参加者によるディスカッションを行いました。

講師は、(株)惣助の牛木宏昌社長（ペガサート会場に来所し講義）及びコンサルタントの川添貴之氏（Webにより講義）をお願いいたしました。

受講者は、12社16名（Web11名、会場5名）の状況でした。



「原価管理講習会」渡邊理事長挨拶

3 今後の講習会開催予定

- (1) デジタル化・ICT化の取組講習会（9月下旬）
- (2) 防錆塗装講習会（2月）